

事業所名: グループホームかいぜ

作成日: 2020年 11月 16日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	訓練後は必ず振り返りを行っている。今後は訓練時の反省点と対策を記録に残すとともに、必要時はマニュアルに追記し、災害時に備える予定である。	反省点と対策を記録に残し、今後の訓練に活かすようにする。	訓練後意見を出し合い記録に残す	6 ヶ月
2	40	コロナ禍、ホームで過ごす時間も増えている。今後も以前楽しんでいた梅干し作りを含め、入居者の方々が培ってこられたお力を引き出すと共に、「食レク」と称して料理作り等の機会も検討していく予定である。	皆で話し合い、入居者が参加出来るような、料理作りを工夫する。	入居者の希望を聞きながら、出来そうなことを少しずつ取り組んでいく。	12 ヶ月
3	2	お寺の住職によるパネルシアターの上映会も(なむなむ会)が恒例で、保育園児も一緒にホームで楽しんでいた。コロナ禍においても地域交流が途絶えない様、お祭りの映像を流したり、ビデオ交流等の方法を検討していく予定である。	ボランティアの方に相談して、ビデオメッセージを頂く	ボランティアの方に相談する。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月